

太古が息づく奇跡の森へようこそ!

Welcome to A Miraculous Ancient Forest

奄美大島は亜熱帯の照葉樹林やマングローブ林、サンゴ礁などの多様で豊かな生態系が育まれ、既に大陸には現存しない古い形質を保持した生きものや、地域ごとに独自の進化をとげた生きものなど、ここでしか見られない固有の動植物が数多く棲息しています。奄美大島は、太古の生命がいまだに息づく奇跡の島といえるでしょう。

Amami is blessed with abundant and diverse natural ecosystem where numerous precious wild plants and animals live and grow. Life existing from ancient times still breathes on Amami, the miracle island.



ボクの友だちを
紹介するよ!



「奄美・琉球」
世界自然遺産登録を
目指して

奄美群島と琉球諸島が世界的にも生物多様性が高いことが評価され、日本政府は平成25年1月に「奄美・琉球」を我が国で5番目の世界自然遺産登録候補地として、暫定リストに記載することを決定しました。

現在、「奄美・琉球」は国内で初めての900キロにわたる島々を連続性のある自然遺産として、世界自然遺産登録を目指しています。

特に奄美では、国や県、各市町村などが一丸となり、奄美群島の国立公園指定化や、アマミノクロウサギに代表される希少種保護と、マンガースなどの外来種のほか、ノイヌ、ノネコ、ノヤギの対策など、様々な取り組みを進め、官民一体で早期の実現を目指しています。

The Amami Oshima archipelago and Ryukyu archipelago is valued for some of the most biodiversity in the world. Amami and Ryukyu are the 5th locations in Japan listed to become UNESCO World Natural Heritage Sites. The areas mark the first island chains with an area spanning 900 contiguous kilometers to be considered for World Natural Heritage Site status in Japan.